

静岡市食の安心・安全アクションプラン平成27年度 事業実績 および 平成28年度 指標

I 食の安心の提供のための施策

体系		事業名	H27年度			H28年度		担当部署
			指標	実績	コメント	指標	コメント	
I-1 食の安心・安全に関する情報の提供、公開を推進します。	(1) 生産・流通から消費に至る食の安心・安全に関する情報の収集に努め、提供、公開を推進します。	1 市内の食品衛生法違反措置状況について報道関係者への情報提供やホームページへの掲載	事件発生時、情報の更新を3日以内に行う	3件		事件発生時、情報の更新を3日以内に行う		食品衛生課
		2 事業者、消費者に対し食品や飲食危害に関する情報を提供	事件発生時、速やかに行う	●ノロウイルスによる食中毒について、冠婚葬祭施設や社会福祉施設、食品製造業者等に対してチラシを配布した ●豚肉の生食禁止について、スーパー立入時に注意喚起した ●食協ニュースにウェルシュ菌による食中毒についての文章を寄稿した		事件発生時、速やかに行う		食品衛生課
		3 食品表示に関するパンフレットの配布等、情報の提供	モニター研修等を通して、食の安全に関するパンフレットの配付	モニター研修等を通して、食の安全に関するパンフレットの配布		モニター研修等を通して、食の安全に関するパンフレットの配布		生活安心安全課
		4 特集コーナーを利用しての関連図書の展示による知識の普及	12回実施予定	12回実施	計画通り全館で実施した	12回実施予定		中央図書館
		5 図書館における「食の安全」に関する資料の収集・提供	70タイトル 230冊購入予定	87タイトル 307冊	H27年度中に全館で購入した「食の安全」「食育」の図書数は、実績のとおりである。	80タイトル 300冊購入予定		中央図書館
		6 食の安心・安全ホームページ「たべしずねっと」の運営	事件発生時、情報の更新を3日以内に行う	H27年度のアクセス数：42936 メルマガの発行：7回		事件発生時、情報の更新を3日以内に行う		食の安全対策推進連絡会事務局 健康づくり推進課 農業政策課
I-2 食の安心・安全に関する意見交換を推進します。	(1) 消費者・生産者・事業者の意見を施策に反映させるよう努めます。	7 消費者グループや消費生活・計量モニターによる意見交換会の実施	年1回	年1回	消費生活・計量モニター研修会の中で実施(参加者15人)	年1回		生活安心安全課
		8 監視指導計画(案)の公表及び意見の募集	次年度監視指導計画(案)作成時にパブリックコメントを募集する	意見4件		次年度監視指導計画(案)作成時にパブリックコメントを募集する		食品衛生課
		9 静岡市食の安心・安全意見交換会の開催	2回	2回	12月、2月開催	2回		食の安全対策推進連絡会事務局
	(2) リスクコミュニケーションを開催し、食の安心・安全について意見交換を進めます。	10 生涯学習施設でのリスクコミュニケーションの開催	申込に応じる実施率90%以上	14回	376人参加（市政出前講座と合わせて実施）	市政出前講座と合わせて実施 申込みに応じる実施率90%		食の安全対策推進連絡会事務局 生涯学習推進課 生活衛生課
		11 市政出前講座「食べてもだいじょうぶ？」の開催	申込に応じる実施率90%以上	14回	376人参加	申込に応じる実施率90%		食の安全対策推進連絡会事務局
		12 フレッシュマタニティ教室での食の安全講座開催	28回	28回	457人参加	28回		食の安全対策推進連絡会事務局 葵・駿河・清水健康支援課

I 食の安心の提供のための施策

体系		事業名	H27年度			H28年度		担当部署
			指標	実績	コメント	指標	コメント	
I-3 食品表示の適正化を推進します。	(1) 食品表示の監視指導を実施します。	13 食品販売店、製造業者へ立ち入り時の表示検査	随時実施	3648件		随時実施		食品衛生課
		14 静岡県、静岡市生活安心安全課等と食品表示の合同調査の実施	随時実施	9件		随時実施		食品衛生課 生活衛生課
		15 国、県等からの不審・疑問表示の調査と広告の改善指導	ネット及びメディア媒体違反広告の調査・指導 店舗での効能効果の虚偽・誇大広告に対する調査・指導	4件		ネット及びメディア媒体違反広告の調査・指導 店舗での効能効果の虚偽・誇大広告に対する調査・指導		食品衛生課 生活安心安全課 生活衛生課
I-3 食品表示の適正化を推進します。	(2) 食品表示モニターを委嘱します。	16 食品表示モニターの委嘱	30人委嘱	27人委嘱	辞退者が出たためモニター数が指標値に届かなかったが、事業者を招いて講話を実施する等制度を充実させているため、評価をBとした。	30人委嘱		食の安全対策推進連絡会事務局
I-4 食の安心・安全に関する教育、啓発を推進します。	(1) 食品の安心・安全に関する知識の普及に努めます。	17 食生活改善推進員による地区活動	生活習慣病予防事業、母と子の健康・貧血予防事業、高齢者の健康食生活事業等の実施	48回 参加者3,194人	・26年度と比べて実績が減少したのは、生涯学習施設からの依頼事業が減少したため。 ・予め予定していた事業は全て実施したため、評価をBとした。	生活習慣病予防事業、母と子の健康・貧血予防事業、高齢者の健康食生活事業等の実施		健康づくり推進課
		18 こども園の食育研修	4回開催の予定	5回 115名		4回開催予定		こども園課
		19 関係機関・団体と連携した食育推進	・食育月間普及啓発事業実施 ・市、企業、食育応援団等との連携事業実施	食育月間普及啓発 ・展示5日間(6月) ・図書館展示(6月) おいしい食べもの探検隊 1/31 240人 その他連携1事業 合計16人参加	・静岡、清水庁舎でのパネル展示、パンフレット配布 ・市立全図書館での食育関係図書展示、紹介(6月) ・市、企業、食育応援団等との連携事業(スーパー、市立高校)	・食育月間普及啓発事業実施 ・市・企業・食育応援団等との連携事業実施		健康づくり推進課
		20 食育普及啓発事業	・食生活改善普及運動啓発事業実施 ・局間連携による食育の日の普及啓発等実施	食生活改善普及運動 9/1～30(静岡・清水庁舎) 食育の日の普及啓発 毎月19日に実施	・静岡、清水庁舎にてパネル展示、パンフレット配布 ・市立全図書館での食育関連図書の展示、紹介(9月) ・民間企業(ドラッグストア)や食推協と連携した測定会、食育イベントを実施 ・経済局と連携し、地産地消を絡めた食育イベントを実施(葵スクエア、500人来場) ・環境局と連携し、健康に配慮したウォームビズメニューを提供 ・食推協と連携し、食育の日PRイベント実施(セノバ前、500人に啓発品配布)	・食生活改善普及運動啓発事業実施 ・民官・局間連携による食育の日の普及啓発等実施		健康づくり推進課
		21 食育応援団登録制度	登録数21個人・団体	登録数25個人・団体 活用数31回1,064人	こども園・幼稚園、児童クラブ・小学校、生涯学習施設、老人クラブ等からの依頼により活動 4団体が新規登録した	登録数25個人・団体		健康づくり推進課
		22 食の安全教室の開催	34校2400人参加	34校2481人参加		申込に応じる実施率90%		食の安全対策推進連絡会事務局 学校給食課 環境保健研究所 生活衛生課

I 食の安心の提供のための施策

体系		事業名	H27年度			H28年度		担当部署
			指標	実績	コメント	指標	コメント	
I－4 食の安心・安全に関する教育、啓発を推進します。	(1) 食品の安心・安全に関する知識の普及に努めます。	23 食の安全に関する講座の開催	年2回	年2回	消費生活・計量モニター研修会 (食べても大丈夫?～まちがいだらけの食の安全～1回参加者15人、スマートクッキング講座1回参加者12人)	年1回	消費生活モニター研修会(JAS法1回、食品添加物と放射性物質1回)	生活安心安全課
		24 食品添加物や細菌などの検査に関する市民講座の開催	・夏休み講座1回 ・依頼のあった食の安全教室を100%実施 ・依頼のあった市民講座を100%実施	・夏休み講座 1回 ・食の安全教室 11回 ・市民講座 5回	・夏休み講座 150人参加 ・食の安全教室 675人参加 ・市民講座 245人参加	・夏休み講座 1 回開催 ・食の安全教室開催依頼について100%実施 ・市民講座実施後アンケートで満足度80%以上		環境保健研究所
		25 講習会による感染症の感染様式、予防方法についての正しい知識の普及	申込みに応じて開催	0回	申込みがなかった	申込みに応じて開催		保健予防課
		26 食育活動の推進	シイタケの菌打ち体験、山菜の天ぷら教室、とうもろこしのもぎ取り体験、在来野菜の調理教室、あまごの串焼きづくり年間25回開催	椎茸の菌打ち体験、山菜の天ぷら教室、トウモロコシのもぎ取り体験、在来野菜の調理教室、あまごの串焼き体験など年間27回実施	あまごの串焼き体験(命を頂く活動)を主体に、計画通り実施できた	25回実施		教育総務課
I－4 食の安心・安全に関する教育、啓発を推進します。	(1) 食品の安心・安全に関する知識の普及に努めます。	27 野外炊飯活動の推進	エコクッキング推奨野外活動炊飯、年間30回実施	32回実施	自然の家利用校にエコクッキングを指導	30回実施		教育総務課
		28 食の安心・安全に関する講座の開催	37施設中5施設で開催	37施設中5施設で開催		37施設中5施設で開催		生涯学習推進課
	(2) 生産者、食品等事業者、消費者等の交流活動を推進し、生産と消費が身近で「目に見える地産地消」の推進に努めます。	29 地産地消を学ぶ講座の開催	37施設中20施設で開催	37施設中25施設で開催		37施設中20施設で開催		生涯学習推進課
		30 地産地消マップの紹介	年4回以上	年120回	農産物の情報を週2回以上更新した	年104回		農業政策課
		31 お茶の美味しい入れ方教室の開催	86校	75校	193教室、5,387名に対して入れ方教室を実施した	86校		農業政策課
		32 農業体験教室の開催	3回	1回	3月にキャベツ・ブロッコリーの収穫体験を実施した	2回		農業政策課
		33 ふるさと農力チャレンジ事業	新規取組みに対する支援5件	新規取組みに対する支援8件		新規取組みに対する支援5件		農業政策課
		34 用宗漁港祭りへの補助	年1回実施 4月26日実施 来場者数:50,000人	4月26日実施 来場者数:50,000人		来場者数:50,000人		水産漁港課
		35 由比桜えびまつりへの補助	年1回実施 5月3日実施 来場者数:70,000人	5月3日実施 来場者数:70,000人		来場者数:70,000人		水産漁港課
		36 清水お魚ふれあい事業への補助	地引網漁体験 7月19日実施 シラス漁見学 8月9日実施	地引網漁体験 7月20日実施 シラス漁見学 8月9日実施	地引網漁体験は、荒天のため1日順延したが、多くの市民が参加し、漁業及び地産地消への理解を深めた	参加者 地引網漁体験:200人 シラス漁見学:200人		水産漁港課
		37 産業フェア(水産ゾーン)の展示	11月28日・29日参加予定	11月28日・29日参加		水産ゾーン7団体出展		水産漁港課
		38 学校給食における地産地消の推進	年2回予定	学校給食地産地消率(県内産) 6月:46.2% 11月:44.5%	地場産物使用率目標40% ・お茶を使った料理の使用 ・しずまえ鮮魚の活用	年2回調査予定		学校給食課

Ⅱ 食の安全の確保のための施策

Ⅱ－1 生産、調理、製造、加工段階 における食の安全確保を強 化します。	体系	事業名	H27年度			H28年度		担当部署
			指標	実績	コメント	指標	コメント	
	(1) 環境にやさしい農業生産を推進しま す。	39 エコファーマーの推進	305人	300人	新規3件を含む300人を認定 している	230人		農業政策課
		40 クリーン農産物産地育成事業	10団体以上	11団体	新規取組団体1団体を含む 11団体が実施する事業に対 して助成を行った	11団体		農業政策課
	(2) 食品の調理、製造、加工段階にお ける監視指導を行います。	41 学校給食の食材の安全確保	①10検体程度予定 ②39回予定	①使用食材検査 ・学校給食センター:33検 体 ・単独調理校等:234検 体 ②学校給食放射性物質測 定	①生菌数、大腸菌群、黄色 ブドウ球菌、ヒスタミンを検 査 ②学校給食センター4セン ターで調理した学校給食を 測定、測定結果は市HPで 公表	①各施設1回以上検査予 定 ②市街地学校給食セン ター4センターで年間39回 測定予定		学校給食課
		42 市内で調理、製造、加工した食品の製造 業者等の監視指導の実施	H27年度監視指導計画 14000件	18800件		H28年度監視指導計画 11300件		食品衛生課
		43 大規模食鳥処理場での検査	H27年度監視指導計画490 回100万羽	518回 113万羽		H28年度監視指導計画490 回100万羽		食品衛生課
		44 こども園の給食室巡回、指導	90回の予定	94回		300回	平成27年度から新たに、こ ども園(9施設)に栄養士が 配置された。こども園課だ けでなく、こども園の栄養 士も他園への巡回指導を 行う。	こども園課
		45 イベント等の指導	開催者からの相談に対す る実施率100%	105件		開催者からの相談に対す る実施率100%		食品衛生課
	(3) 食品の検査を行います。	46 市内で生産、調理、製造、加工した食品 の収去検査の実施	774検体	745検体		648検体		食品衛生課
	(4) 食中毒の未然防止の周知・啓発を 行います。	47 こども園、保育園給食衛生研修会の開催	18回開催の予定	18回 381名		16回開催予定		こども園課
		48 学校給食衛生研修会の開催	年1回予定	○学校給食衛生責任者研 修会 ・清水庁舎(4月3日) ○学校給食衛生研修会 ・東部学校給食センター(7 月29日) ・清水庁舎(7月30日)	講話「学校給食における衛 生管理について」 講話「調理場における清掃 と洗浄・消毒のポイント」	年2回開催予定		学校給食課
		49 食品等事業者に対する衛生講習会の開 催	申込に応じる実施率90%以 上	衛生講習会114回実施		申込に応じる実施率90%以 上		食品衛生課
	(5) 自主衛生管理を進めます。	50 HACCP(危害分析重要管理点)希望者及 び取得者からの相談と助言	相談に応じる対応100%	11回		相談に応じる対応100%		食品衛生課
		51 食品衛生協会及び各食品衛生組合加盟 業者との連携	協力事業の実施	●8月3日に食中毒予防月 間街頭広報を行った ●バザー等を開催する主 催者に食品衛生啓発品 (ハンドソープ)を配布した ●2月14日に食の安全講 演会を行った		協力事業の実施		食品衛生課

Ⅱ 食の安全の確保のための施策

体系		事業名	H27年度			H28年度		担当部署
			指標	実績	コメント	指標	コメント	
Ⅱ－2 流通、販売段階における食の安全確保を強化します。	(1) 食品の流通、販売段階における監視指導を行います。	52 デパート、スーパーマーケット、流通センター等食品販売施設の監視指導の実施	監視指導計画に対する実施率90%	642件		監視指導計画に対する実施率90%以上		食品衛生課
	(2) 食品の検査を行います。	53 輸入食品や広域流通食品等の収去・買い上げ検査の実施	平成27年度監視指導計画 449検体	440検体	輸入食品や広域流通食品等の収去・買い上げ検査：350検体 加工食品の残留農薬スクリーニング試験：60検体 容器包装：30検体	449検体	輸入食品や広域流通食品等の収去・買い上げ検査：359検体 加工食品の残留農薬スクリーニング試験：60検体 容器包装：30検体	食品衛生課
		54 食品の放射性物質検査の実施	H27年度監視指導計画 農産物、水産物、牛乳、乳幼児食品 120検体	120検体		H28年度監視指導計画 農産物、水産物、牛乳、乳幼児食品、飲料水 120検体		食品衛生課
		55 いわゆる健康食品の買上げ検査の実施	10検体	10検体		10検体		生活衛生課
	(3) 中央卸売市場における食品の安全管理を進めます。	56 卸売市場品質管理高度化マニュアルの推進	各団体においてマニュアルに沿った品質管理を実施する	各団体においてマニュアルに沿った品質管理を実施した	品質管理高度化推進の為、市場内への鳥類の侵入を防止措継続実施した 製氷機を修繕し、コイン式による24時間販売に対応し、鮮度保持に必要な氷をいつでも提供できるようコールドチェーンに向けた取り組みを実施した	各団体においてマニュアルに沿った品質管理を実施する		中央卸売市場
Ⅱ－3 調査・検査技術の充実を図ります。	(1) 食品の安全性確保対策の基礎となる調査、検査技術の充実を図ります。	57 食品衛生検査施設の業務管理要領(GLP)に則った検査の実施	収去計画に基づいた検査の完全実施	・細菌検査 351検体 ・理化学検査 302検体	食品収去検体の検査をGLPに則り実施した	食品収去計画に基づいた検査の完全実施		環境保健研究所
		58 適切な項目の検討や食の安全を確認する調査の実施	新たな妥当性評価の実施	・妥当性評価 11検体 ・放射性物質検査 185検体	・残留農薬等について、食品9品目における試験法妥当性評価を行った ・食品中放射性物質185検体の検査を行った	新規品目・機器による妥当性評価の実施		環境保健研究所
Ⅱ－4 危機管理体制を充実させます。	(1) 危害が発生した場合の被害拡大防止及び再発防止に努めます。	59 飲食に起因する新たな危害が発生した場合、詳細で正確なデータの提供	依頼のあったものを迅速に100%実施	180検体	食中毒疑い等による検査を迅速かつ正確な報告を行った	食中毒疑い等の検査依頼について迅速に対応する		環境保健研究所
		60 食品に関する感染症発生時の拡大防止	事案発生時に速やかに対応	ノロウイルス20件、3類感染症15件の調査を実施		事案発生時に速やかに対応		保健予防課
		61 市民からの食品衛生に関する苦情・相談の対応	苦情・相談に対する対応100%	3643件		苦情・相談に対する対応100%		食品衛生課